

TORO®

レールランプコンバージョンキット
TransPro 100 牽引トレーラ
モデル番号04248

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
左側チューブアセンブリ	1	
右側チューブアセンブリ	1	
キャリッジボルト	8	
平ワッシャ	8	
ロックナット	8	
ロードランプ	2	
スペーサ	2	
六角ヘッドねじ	2	レールとランプを取り付けます。
ゴムチューブ	2	
ナット	2	
ロッキングブラケット	2	
ブラケットねじ	4	
ブラケットナット	4	
幅狭ホイールロッド	4	
キヤップスクリューシリアル番号 220000001 以前のモデル用	6	
フェルト製シール	2	
レールホイール	4	レールホイールを取り付けます。
ホイールクリップ	4	
必要なパーツはありません。	—	トレーラに積み込みます。

レールとランプを取り付ける

- トレーラを床から浮かせて固定する。
- タイヤを固定しているラグナット4個を外し、タイヤを外してホイールロッドへのアクセスを確保する。
- スタンダードインサートがランプ板の底部に固定されている場合は、固定具を外してインサートを外す図1。



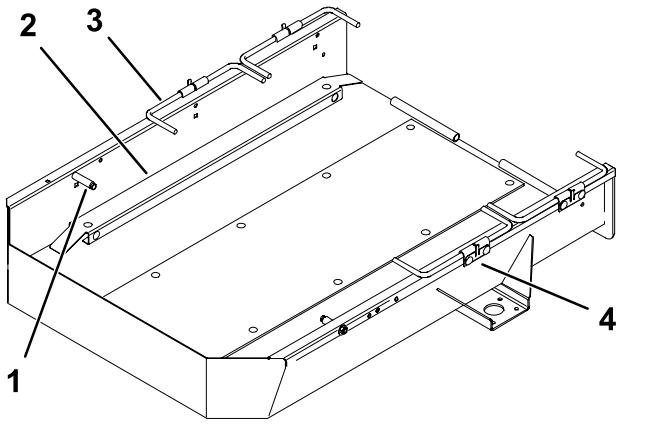


図1

g235575

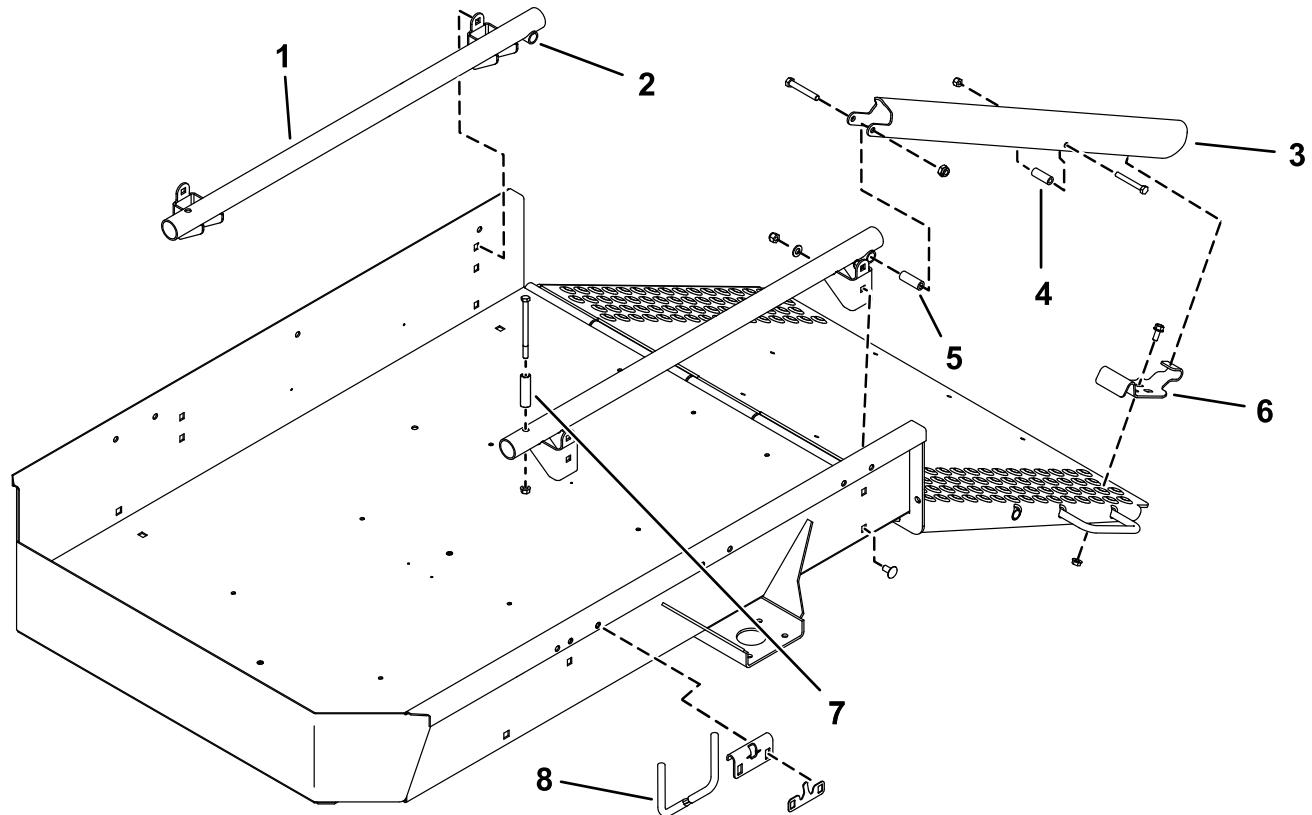
1. トレーラーストップ
 2. スタンダードインサート
 3. ホイールロッド
 4. ブラケット
-
4. 既存のトレーラーストップ、ホイールロッド、ブラケットを外す [図1](#)。

注 外したトレーラーストップと、ブラケットと金具類は後で使用します。

5. チューブアセンブリ取り付けブラケットをトレーラーの左右にある四角穴に固定するキャリッジボルト4本、平ワッシャ、ロックナットを使用する [図2](#)。クロスチューブが後ろ側になるようにチューブアセンブリを配置する。

注 シリアル番号が220000001以前のトレーラでは、全部のチューブアセンブリの取り付け穴がトレーラ側に無いので、以下の方法で取り付けを行ってください

- チューブアセンブリ取り付けブラケットの後ろ上穴を、トレーラ側の後ろの一番上にある四角穴に取り付ける。
- チューブアセンブリを、トレーラ上部に平行に取り付ける。
- チューブアセンブリ取り付けブラケットを型紙として使って、直径9.9 mmの穴を3ヶ所、トレーラの左右それぞれの側に開ける。
- チューブアセンブリ取り付けブラケットをトレーラの左右それぞれの側に固定するキャリッジボルトの代わりにキャップスクリュ3/8 x 3/4" 3本、平ワッシャ、ロックナットを使用する。



g235597

図 2

- | | | | |
|--------------|-----------|---------------|--------------|
| 1. チューブアセンブリ | 3. ロードランプ | 5. スペーサ | 7. トレーラーストップ |
| 2. クロスチューブ | 4. ゴムチューブ | 6. ロッキングブラケット | 8. 幅狭ホイールロッド |
-
6. 各チューブアセンブリの後部にロードランプを取り付ける $\frac{1}{2} \times 2\frac{1}{2}$ " のキャップスクリュ1本、スペーサ、ロックナットを使用する [図 2](#)。
 7. 六角ヘッドねじを、ロードランプの真ん中の穴とゴム製チューブ 2 本とに通す [図 4](#)。
 8. ランプの各側にロッキングブラケットを配置するロードランプの下側に合わせて、ロードランプについているコーティングされたピンに引っ掛け、穴をランプにあわせる [図 2](#) と [図 4](#)。ロッキングブラケット1個に使用する穴は1つだけである。

9. 各ロッキングブラケットをランプに仮止めする $5/16 \times \frac{3}{4}$ " のフランジヘッドねじとフランジナットを使用する図 2 と 図 4。

注 もしランプのハンドルが取り付け金具と干渉するようであれば、ハンドルの端部を削って穴を出すようにしてください図 3。塗装のタッチアップを行う。

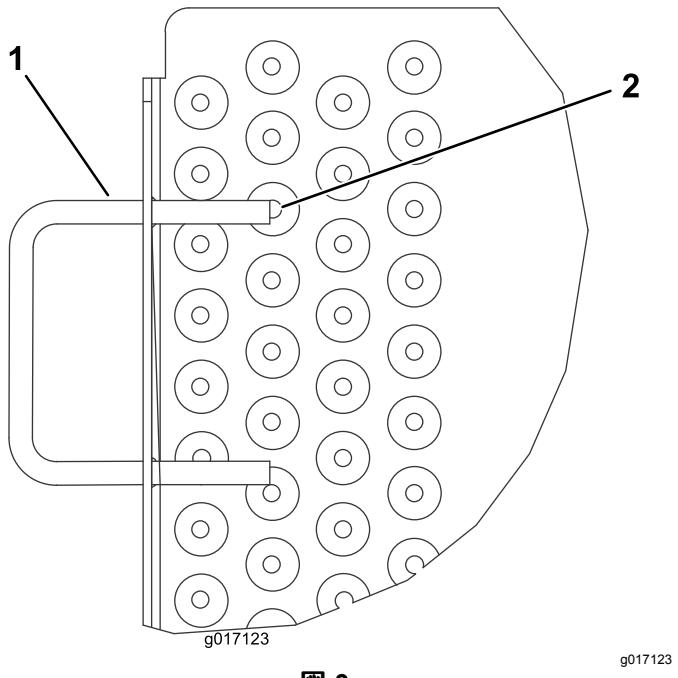


図 3

1. ランプハンドル 2. ここを削る

10. ランプを上げてロックする。ロッキングブラケットがピンに引っかかるように位置を調整し、フランジねじとナットを締め付ける図 2 と 図 4。

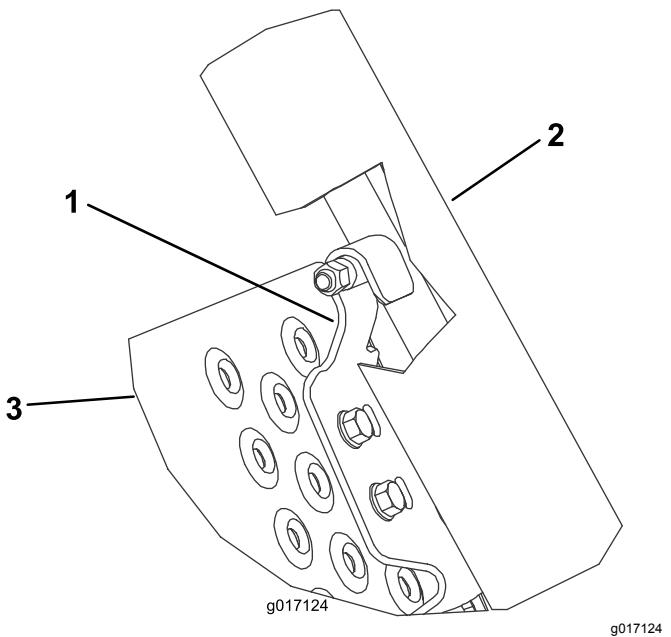


図 4

1. ロッキングブラケット 3. ランプ
2. ロードランプ

11. 幅狭ホイールロッドを、トレーラ左右の取り付け穴に、上向きに取り付けるステップ4で取り外したブラケットと締結具を使用する図 2。

注 各ブラケットがトレーラのフレームと面一になっていることを確認してください。

注 シリアル番号が 220000001 以前のトレーラ新しいロッドブラケット2個 パーツ番号 105-5395 と新しいリテナクリップ2本 パーツ番号 99-6204 を購入して、現在トレーラについているものと交換してください。

12. 幅狭ホイールロッドを、何度か上げ下しして、滑らかにスライドすること、ブラケットから落ちないことを確認する。
13. ステップ2で外したタイヤを取り付け、ラグナットを $108.5 \text{ N}\cdot\text{m}$ $11 \text{ kg.m}=80 \text{ ft-lb}$ にトルク締めする。

レールホイールを取り付ける

1. グリーンズマスターのホイールシャフトについている標準の移動走行用タイヤ今まで使用していたものがついている場合を外す。
2. フレックス 18 と 21 の場合には以下の作業を行う
 - ・ 機体から右側ドラムカバーを取り外す図 5。

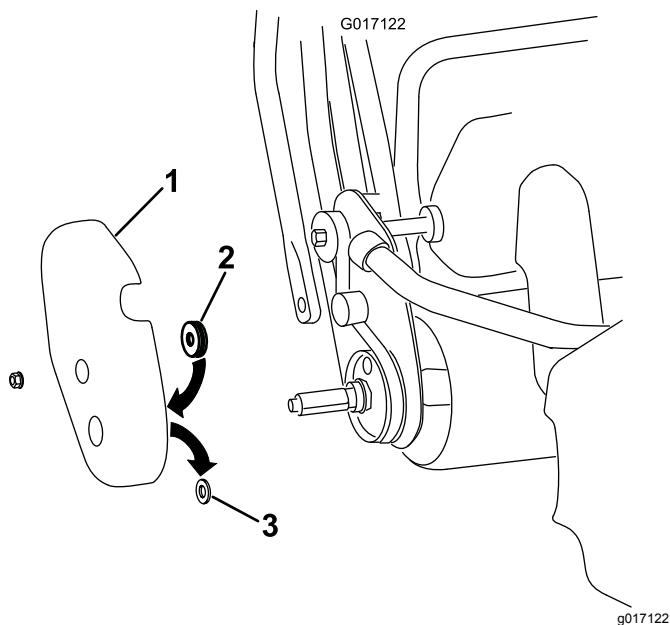


図 5

1. 右側ドラム駆動カバー
2. フェルト製シール
3. ゴム製のハトメ

- ・ ドラムカバーのアクスルホールについているゴム製のハトメを外して廃棄する図 5。
 - ・ アクスルホールの周囲をカバーするようにフェルト製のシールを貼り付ける図 5。
 - ・ マシンにカバーを取り付ける。
3. 各ホイールシャフトにレールホイールを取り付け、クリップで固定する図 6。

重要フレックス 1800 および 2100 シリーズでは、トロの他のグリーンズマスターとは異なるホイールオフセットが必要になります。

ホイール側面にある取り付け要領をよく読んでください。

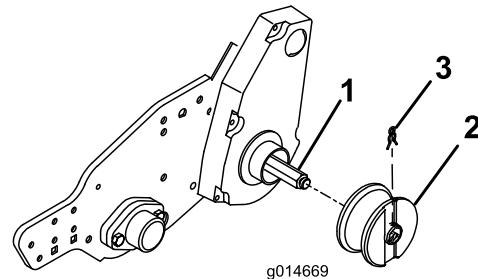


図 6

1. ホイールシャフト
2. レールホイール
3. ホイールクリップ

トレーラへの積み込み

ロードランプを降ろし、レールの上にマシンを載せ、ホイールをストップで固定する図 7。

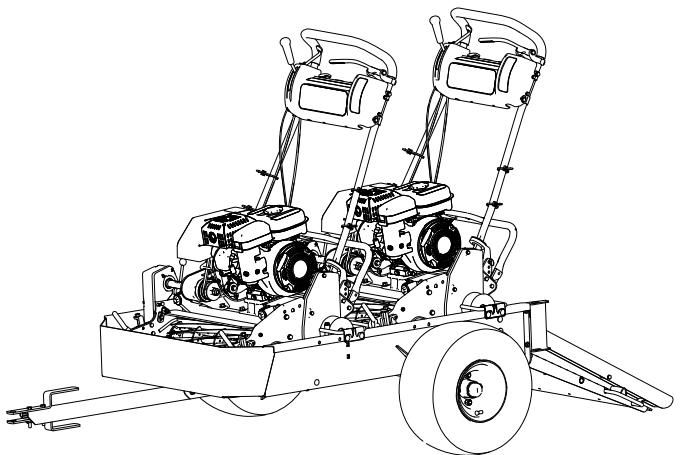


図 7

注トレーラで運搬するグリーンズマスターが 1 台のみの場合には、ホイールロッドをトレーラの真ん中の穴にセットしてください。

メモ

メモ



Count on it.